

日本デイケア学会誌

デイケア実践研究

The Journal of the Japanese Society for Day Care Treatment

Vol. **20**
2016 No.1

◆ 巻頭言

- 「地域包括ケアシステムと精神科デイナイトケアの将来像
～デイケアは縮小期に入るのか?～」●古屋龍太 1

◆ 実践報告

- 「料理活動を希望し実施した2症例の変化」●尾近千鶴 3

◆ 第20回大会特集

- 大会長講演「生活の場でリカバリーを目指す
～つなぐ場としてのデイケアで学んできたこと～」●三家英明 8
- 教育講演Ⅰ「デイケアの力」●池淵恵美 16
- 教育講演Ⅲ「認知症のBPSDのからくりとその対応」●高橋幸男 18
- 教育講演Ⅳ「就労支援からみえてくるもの」●田川精二 24
- シンポジウムⅠ「さまざまなデイケア、そのエビデンス」
 - 「デイケアにおける就労支援のエビデンス」●肥田裕久 30
 - 「リワークプログラムのエビデンスと再就労支援への取り組み」●五十嵐良雄 34
 - 「アルコールデイケアとリワーク」●松下幸生、ほか 41
- シンポジウムⅡ「居場所を問う～ケアにつながる場とは～」
 - 「企画趣旨」●山崎勢津子 46
 - 「まちの居場所が果たす役割とその意味～まちの居場所にみる臨床的な関係～」●橘 弘志 47
 - 「居場所にみる創造性～お茶の間・小規模・診療所～」●西尾美里 57
 - 「居場所における“デイリーケア”～プログラム、大規模、病院～」●山崎勢津子 61
 - 「今後の課題」●山崎勢津子 65
- シンポジウムⅢ「精神障がい者デイケアスポーツとリカバリー」
 - 「精神障がい者スポーツの現状について」●岡村武彦 66
- シンポジウムⅣ「リカバリーを達成するための包括的リハビリテーションプログラムとは」
 - 「認知機能に焦点をあてた心理社会的治療を精神科デイケアに活かす」●岩田和彦 68
 - 「新規開発ソフト『Jcores』を用いた認知機能リハビリテーションの概要とその効果」●松田康裕 73
- シンポジウムⅤ「デイケアの未来を語る」
 - 「診療所デイケアの未来～デイケアがデイケアであるために～」●西浦竹彦 80
 - 「精神科病院のデイケアの未来～過去に問い込みすぎと言われたデイケアからの展開～」●澤 温 88
 - 「精神保健法以降の30年を振り返る」●福田祐典 94
- シンポジウムⅥ「重度認知症デイケアと家族支援」
 - 「困難事例に対するデイケアの取り組みを通して家族支援を考える」●松田幹子 100
- シンポジウムⅦ「ピアサポートが切り拓く協働～ピアサポーターと支援者のこれからの関係性～」
 - 「ピアサポートが切り拓く協働～ピアサポーターと支援者のこれからの関係性～」●橋本達志、ほか 105
- シンポジウムⅧ「デイケアから職場へ～一歩踏み込んだ就労支援のために～」
 - 「地域とつながる就労支援」●宮田牧子、ほか 114
 - 「企業の実践する障がい者雇用の実際」●鄭多佳子 120
 - 「人の中での癒しと成長 15年ひきこもって人と関われない状態から
デイケアを通して働けるようになるまで」●後藤圭介 126

◆ 書評

- 窪田彰編著「多機能型精神科診療所による地域づくり
～チームアプローチによる包括的ケアシステム～」●四本かやの 130

◆ 学会事務局だより 131

◆ 役員・委員会／会則／投稿規定 132

日本デイケア学会